



お知らせ

資料提供先

山口県政記者クラブ
山口県政記者会
山口県政滝町クラブ

あとう みやの

国道9号阿東～宮野間防災対策検討委員会の結果について ～別線整備ルート（案）での対策が妥当～

山口市阿東～宮野間の国道9号は、トンネルや橋梁の老朽化及び建築限界が確保できない狭隘トンネル等の改修が必要な構造物に加えて、連続雨量による事前通行規制区間、積雪時のスタック、線形不良に伴う交通事故等による通行止めが頻発するなど、複合的な道路交通課題を有しています。

防災・減災、国土強靱化の観点により、道路交通課題を解消する防災対策の具体化に向け「国道9号阿東～宮野間防災対策検討委員会」において、対策案を検討し、別紙のとおりとりまとめましたのでお知らせします。

■国道9号阿東～宮野間防災対策検討委員会

○日 時 : 令和7年3月13日（木）14:30～16:00

○内 容 : (1) 現状の課題、地域の声
(2) 対策の検討
(3) 防災対策案の決定
(4) 整備方針の検討

○委 員 : ◎鈴木^{すずき}素之^{もとゆき} 山口大学 大学院創成科学研究科 教授
進士^{しんし}正人^{まさひと} 山口大学 理事・副学長
目山^{めやま}直樹^{なおき} 徳山工業高等専門学校 土木建築工学科 准教授

※敬称略 ◎委員長

[問い合わせ先]

国土交通省	中国地方整備局	山口河川国道事務所
	副 所 長	浅井 順一(あさい じゅんいち)
(担当)	計画課長	三浦 裕寿(みうら ひろかず)
	電話番号	(0835)22-1819

事業について詳しくはホームページをご覧ください。



X(旧Twitter)



最新情報などを配信しています。

Facebook



Instagram



事業説明動画を配信しています。

YouTube



国道9号阿東～宮野間防災対策検討委員会（概要）

やまぐち あとう しのみ みやの かみ

国道9号山口市阿東篠目から宮野上においては、トンネルや橋梁の老朽化及び重要物流道路の建築限界が確保できない狭隘トンネル等の改修が必要な構造物が点在していることに加えて、連続雨量による事前通行規制区間、積雪時のスタックや線形不良に伴う交通事故等による通行止めが頻発するなど複合的な道路交通課題を抱えています。

このため、自治体や有識者にも参画頂き、「国道9号阿東～宮野間防災対策検討委員会」を設立し、地元のご意見もお聞きしながら、対策内容についてとりまとめ、別線整備ルート（案）について妥当と判断されましたので公表します。

- 開催日：令和7年3月13日（木） 14:30～16:00
 ■委 員：◎鈴木 素之 山口大学 大学院創成科学研究科 教授
 進士 正人 山口大学 理事
 目山 直樹 徳山工業高等専門学校 土木建築工学科 准教授 ※敬称略 ◎委員長
 ■対策内容：別線整備ルート（案）（国道262号とアクセスしたルート）
 ■整備延長：約3.3 km
 ＜対策案の特徴＞

- 幅員狭隘トンネル（老朽化した構造物）等を回避、急勾配、急カーブ箇所の解消。
- 事前通行規制区間などの災害リスクを回避、急勾配の解消による雪害（スタック等）の抑制。
- 別線道路は国道262号へのアクセス性に優れ、高い健全性を有する。別線整備により迂回路を確保。
- 対策必要区間のうち、課題を比較した結果「特に対策が急がれる区間」を決定。



▲大雨による事前通行規制発生状況



▲雪害発生状況



▲老朽化トンネルの鉄筋腐食状況



▲狭隘トンネルの大型車通行状況

■標準幅員（単位:m）

＜土工部＞

＜橋梁部＞

＜トンネル部＞

